



LRQA

石油化学サプライ チェーン全体で リスク低減します。



Leanne Halliday

コーポレートアカウントマネジャー | LRQA

石油化学業界は元来リスクが高く影響力が大きいため、常にベストプラクティスのリスクマネジメントを実施・維持する必要があります。サプライチェーンの複雑化と多様化が進むにつれて、強固なサプライチェーンを保証するプログラムを導入することがかつてないほど重要となりました。このようなプログラムにより、新たなサプライヤーを選任にする段階でリスクを最小限に抑えつつ、指定されている規格要求満足条件を遵守しかつ約束されて内容通り実現されていることを確実にすることが可能となります。 **Know more. Risk less.**

石油化学業界はサプライチェーンとともに、大きく変わってきております。多くの石油化学企業は、デジタル化を最優先に採用している一方で、持続可能で信頼性の高い目標達成を目指しています。サプライチェーンは適正かつコスト面で競争力を維持するというバランスを取る必要があります。

また、サプライチェーンを中断することになればプラント運転をシャットダウンする事態につながります。

石油化学産業においてサプライチェーンマネジメントが重大な影響を与えています。ほとんどすべての製造品が化学物質に触れているため、あらゆる形の中断が重大な影響を及ぼす可能性があります。安全でタイムリーで持続可能な方法で製品を出荷することは、最大の目標となっています。最近、この業界では中断や予定外のダウンタイムがしばしば発生しています。

2020年以降、新型コロナウイルス感染症の局地的流行や冬の嵐により起きた停電は、サプライチェーンのレジリエンスが試練にさらされシャットダウンへとつながった、予期せぬ二つの事象にすぎません。より一般的には、資

産の老朽化、不十分なサポートシステム、供給の問題、不十分な予防保全を原因として中断が起きており、これらはすべて安全性と環境コンプライアンスに重大なリスクをもたらします。

石油化学業界のサプライチェーンマネジメントをめぐる新たなトレンドと重点領域を見ると、効率の新時代に移ったことが分かります。組織はリスクを軽減し規格を維持しながら、新たなテクノロジーとプロセスを採用できるよう、サプライチェーンの全過程においてさまざまな保証活動を実施する必要があります。

サプライチェーンの複雑化に対処する

石油化学のサプライチェーンが複雑でなかったことはありません。一方で近年はかつてない変化の時代が訪れています。

よりスマートなサプライチェーンとは：組織はテクノロジーの発展に伴い、真のエンドツーエンドでデータを活用できるよう、サプライチェーンの再構築を進めています。サプライチェーン全体でデータ駆動型アプローチを採用することにより、監視の強化、利益率の向上、予防保全の機会など、多くのメリットの実現が可能です。



LRQA

石油化学サプライチェーン全体でのリスク低減

簡単に言うと、よりスマートなサプライチェーンにより、組織はあらゆる領域で改善可能性を特定でき、ひいては効率を高め、ダウンタイムを最小限に抑えることができます。

持続可能なサプライチェーンマネジメント：石油化学業界は持続可能性を尊重するようになり、環境・社会・経済的目標に関して大きく前進しています。この焦点はより広範なサプライチェーンにまで拡大され、組織は新たなサプライヤーを選任する際に、同じ規格とコミットメントの遵守を確実にするようデューデリジェンスを行うことが必要になりました。

細分化への対応として：石油化学サプライチェーンでは、かなり細分化された状態が生じることがしばしばあります。通常は大局的に多数のサプライヤーが存在し、地域的なサイロ化が進むことも珍しくありません。これは断絶や非効率をもたらす原因となります。よりスマートなデータ主導型のアプローチを採用すれば、サプライチェーンの効率化の新たなフロンティアを押し広げ、細分化を抑える機会が得られます。長期的にはより透明性が高く、適切に調整されたサプライチェーンを実現できることでしょう。しかし、その成功を持続できるかどうかは、効果的なサプライチェーンの検査・保証戦略の実施にかなりの程度左右されます。これは、サプライヤーがコミットメントを実行し、重要プロセスを維持することを確実にするのに役立ちます。

サプライヤーリスクを評価する：新型コロナウイルス感染症の世界的大流行により、需要と石油価格に影響が及びました。現在、石油化学企業はより長期的な戦略を再考しており、ビジネス環境の厳しさが増したため、サプライヤーはかつてないほど脆弱になっています。組織はサプライヤーリスクを評価するための措置を講じなければなりません。その方法としては強固なサプライヤー選任基準の採用が考えられますが、既存のサプライヤーの場合、定期的なリスクベースのサイト検査が、手遅れになる前に問題を緩和するのに役立ちます。

積極的なサプライチェーン保証

石油化学企業はシンプルに新たな機会を活用し、サプライチェーンの最適化と効率性の向上を進めなければならぬ状況にあります。

企業はこのプロセスの一環として、サプライチェーン保証の取り組みが自社の目標達成を支援し、必要な可視性を提供できるよう確実にすることが必要です。

特定の判断基準に基づいてサプライヤー候補を評価する優れた方法の一つに、カスタマイズされたベンダー監査があります。監査により、新しいサプライヤーに関して、以下のような領域の規格やコミットメントを維持する能力・システムの確保を促すことができます。

- 品質
- 適時性
- コスト
- 安全衛生・環境マネジメント
- 持続可能性へのコミットメント
- 倫理

ベンダー監査は、サプライヤー候補のテクノロジー、設備・機器、プロセスの要求事項を満たす能力を適切に監査できるため、よりデータ駆動型のアプローチを優先する組織にとっても不可欠なものです。

重要なのは、サプライヤーから期待されるものを組織が確実に入手することです。サプライヤーリスクを軽減する一つの方法として、ベンダーサイト検査の体系化されたプログラムの実装があります。これには、LRQAなどの第三者機関が既存のサプライヤーの拠点を検査し、実情に即した適時なインサイトを提供してコミットメントの実行を保証することが含まれます。検査は特定の要求事項を満たすようカスタマイズでき、多くの場合はオペレーショナルリスクや製品検証活動の評価を伴います。プロセス、期待、マネジメントに変化がある場合は特に、長期的なサプライヤーのサイト検査を実施することがとりわけ有効です。

LRQA を選ぶ理由

顧客と協力し、直面するリスクを管理・軽減することで、急速に変化する世界への積極的な対処をいつでも当社が支援します。コンプライアンスからデータによるサプライチェーン改革まで、未来の状況を成り行きに任せるのではなく、顧客が自ら構築するサポートをするのが当社の仕事です。その方法は以下のとおりです。

技術的な専門知識

LRQA のスタッフは各セクターの専門家です。顧客固有の課題、規格、要求事項の明確な理解を促したのち、検査、認証、保証、サイバーセキュリティ、教育・訓練に関する深い知識を展開し、顧客の課題への対応を支援します。

グローバルな監査能力

120 か国以上で事業を展開し、世界中で 50 以上の認定機関に認められ、ほぼすべてのセクターをカバーしています。そのため、リスクを軽減し、改善を推進し、世界中のステークホルダーと信頼関係を築くための支援が可能です。

比類なきビジョン

LRQA の技術的ノウハウ、セクターの専門知識、革新的で先見性のあるアプローチが、現時点では付加価値を、将来的には安全性、セキュリティ、持続可能性の向上を目指す顧客を支えます。

効果的なパートナーシップ

ビジネスに同じものは一つとしてありません。そのため、LRQA の専門家が顧客と協力し、そのニーズと目標を完全に理解し、最適な支援方法を検討します。

サプライチェーンの保証および検査サービスのラインナップについて、詳細は lrqa.com をご覧ください

お問い合わせ

詳しい情報は www.lrqa.com でご覧いただけます。または、enquiries@lrqa.com までメールでお問い合わせください。

LRQA
1 Trinity Park
Bickenhill Lane
Birmingham
B37 7ES
United Kingdom



LRQA

YOUR FUTURE. OUR FOCUS.